

日本発のシステマティックレビューにおける 文献検索を評価するためのパイロット調査

小嶋智美¹⁾, 眞喜志まり²⁾

¹⁾ Independent Librarian,

¹⁾ 立命館大学 科学技術研究機構 医療経済評価・意思決定支援ユニット,

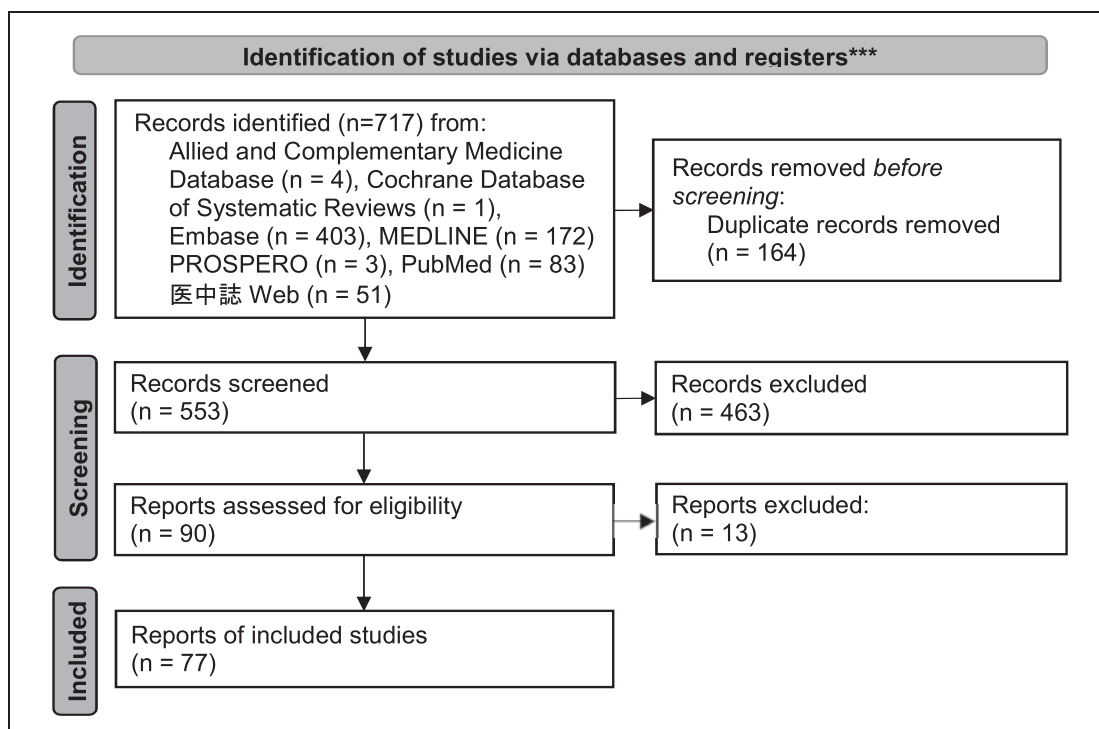
²⁾ 東邦大学 習志野メディアセンター

目的: 日本から発信されたシステマティックレビュー (SR) における文献検索の評価を行うため、プロトコルの作成を目的としたパイロット調査を行った。

方法: サンプルデータは、日本の出版者が発表した SR のうち、対象データベースに 2021 年 1 月分として出版日付が登録された書誌とし、2022 年 8 月 1 日に抽出した。一次スクリーニングは書誌、二次スクリーニングは本文を対象とした。文献検索の評価は、既存のツールの中から PRISMA-S* と PRESS** を選定し、さらに司書の寄与に関する項目を追加して行った。スクリーニングおよび各文献に記載された文献検索の評価は、本発表者 2 名が独立して行い、判断の不一致が発生した場合は両者で協議した。

結果: 調査対象の定義付けや範囲、抽出に用いる検索式、スクリーニングの観点、評価作業の手順等、本調査のプロトコルの骨子を固めた。

考察: 今後は、プロトコルの公開および本調査を予定している。今回の発表では、パイロット調査で得た目的以外の気づきについても併せて報告する。



* <http://www.prisma-statement.org/Extensions/Searching>

** <https://doi.org/10.1016/j.jclinepi.2016.01.021>

*** <http://prisma-statement.org/PRISMAStatement/FlowDiagram>